

能と狂言

どちらもお楽しみ
いただける能楽公演

蠟燭能

高山公演

能楽百鬼夜行

ろうそくのう

小島英明 土蜘蛛

仕舞 殺生石 妖怪九尾の狐
 仕舞 鶴 妖怪鶴
 狂言 清水 清水の鬼？
 能 土蜘蛛 鬼神土蜘蛛

能

狂言

野村萬齋 清水

令和4年 3.20 日 午後12時45分開場
午後1時30分開演

高山市民文化会館 大ホール

高山市昭和町1丁目188-1 tel.0577-33-8333

チケット料金 (税込)
 全席指定 (一般)…………… SS 5,000円・S 4,000円・A 3,000円
 (メセナメイト会員)…………… SS 4,500円・S 3,500円・A 2,500円
 (ジュニア(18才以下))… SS・S・A共に 2,000円
 ※未就学児入場不可 ※席数減で開催する場合があります

発売日 2月19日(土) メセナメイト先行発売 午前10時～
一般発売 午後1時～(ネット受付午後2時～)

プレイガイド 高山市民文化会館 / チケットぴあ [Pコード510-158]
ネット受付(特設ページより)
<http://www.takayama-bunka.org/fine-art/20220320rousokunou.html>



新型コロナウイルス感染予防のため、時間変更や中止、延期となる場合があります。
体調不良の方は、来場をご遠慮ください。来場の際には、マスクの着用をお願いします。

能燭能

るうそくのう

高山公演

能楽百鬼夜行

市民文化芸術鑑賞事業

能と狂言

どちらもお楽しみ
いただける能楽公演

13:30開演

◆見どころ解説

小島 英明

◆仕舞 殺生石 鶴

武田 文志

観世 喜正

地謡

遠藤 喜久

坂 真太郎

石井 寛人

金子仁智翔

◆狂言 清水

シテ(太郎冠者)

野村 萬斎

アド(主)

野村 裕基

後見

飯田 豪

(休憩20分)

15:00頃

◆能 土蜘蛛

前シテ(怪僧)

小島 英明

後シテ(土蜘蛛ノ精)

主ツレ(源頼光)

武田 文志

ツレ(胡蝶)

佐久間 二郎

トモ(頼光ノ従者)

石井 寛人

ワキ(独武者)

安田 登

ワキツレ(従者)

高橋 正光

アイ(独武者の下人)

中村 修一

笛

熊本俊太郎

小鼓

清水 和音

大鼓

佃 良太郎

太鼓

澤田 晃良

地謡

観世 喜正

中所 宜夫

桑田 貴志

奥川 恒成

後見

遠藤 喜久

坂 真太郎

終演予定 16:00頃

令和4年 3.20 日

午後12時45分開場/午後1時30分開演

高山市民文化会館 大ホール

主催 高山市・(一社)高山市文化協会 お問い合わせ (一社)高山市文化協会 (tel.0577-34-6550)

しみず

狂言「清水」

茶会を開く事になった主人(アド)は、太郎冠者(シテ)に秘蔵の手桶を持たせ、野中の清水へ水を汲みに行くよう言いつける。水汲に行きたくない太郎冠者は一計を案じ、手桶を隠すと屋敷へ戻り、大騒ぎで「清水に鬼が出たので手桶を投げつけ逃げ帰った」と報告する。すると、主人は手桶を惜しがり、自ら取り返しに行くと言う。太郎冠者は先回りして持っている…。

「武悪」の面を使い、鬼に早変わりする太郎冠者と主人の攻防が見どころ。

つちぐも

能「土蜘蛛」

病気で臥せる源頼光(主ツレ)のもとへ、侍女の胡蝶(ツレ)が薬を携えて見舞いに来る。従者(トモ)の取り次ぎで面会し、病ですっかり弱ってしまった頼光を慰め、退出する。その夜、頼光が一人で休んでいると、怪しげな僧(前シテ)が現れ、「具合はどうだ?」と声をかけてくる。頼光が不審に思っていると、僧は巨大な蜘蛛となって糸を投げかけるが、枕元にあった名刀・膝丸で切り付けられ、傷を負い退散する。(中入)

騒ぎを聞きつけた頼光の家臣・独武者(ワキ)に、頼光は事の次第を語り、名刀・膝丸を「蜘蛛切」に改めると告げ、妖怪土蜘蛛退治を命じる。独武者一行が土蜘蛛の血の跡をたどって葛城山の古塚にたどり着き塚を崩すと、中から土蜘蛛の精(後シテ)が現れ千筋の糸を投げかけて独武者達を苦しめるが、大勢で取り囲み、ついに土蜘蛛を退治する。



観世喜正



武田文志



小島英明



野村萬斎



野村裕基